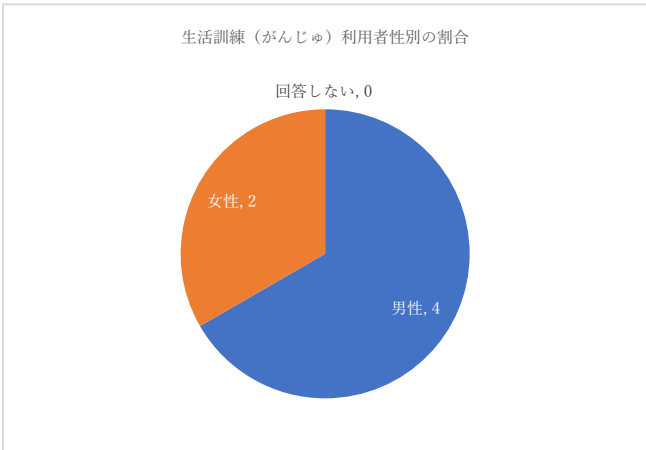
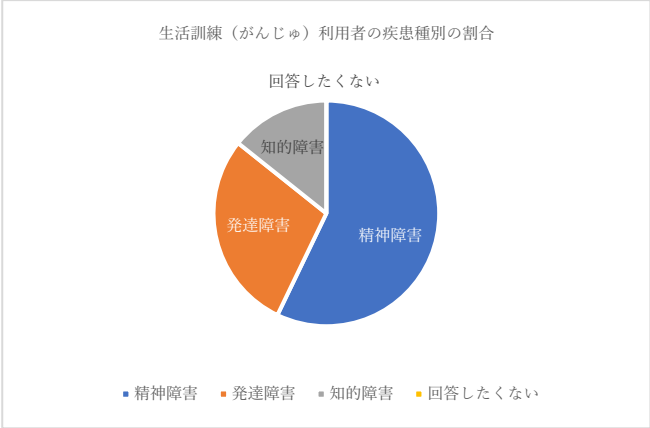
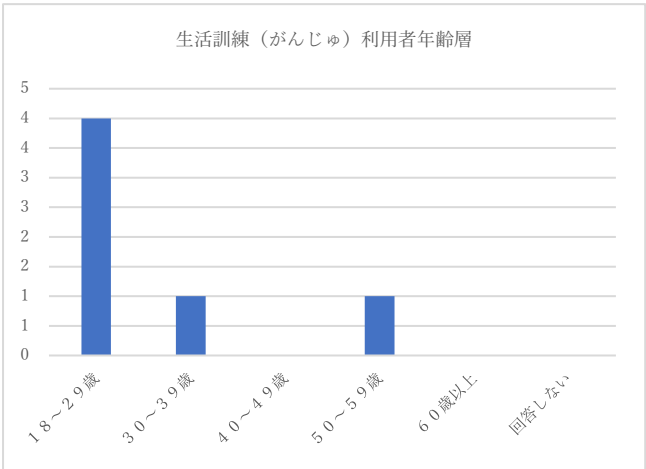
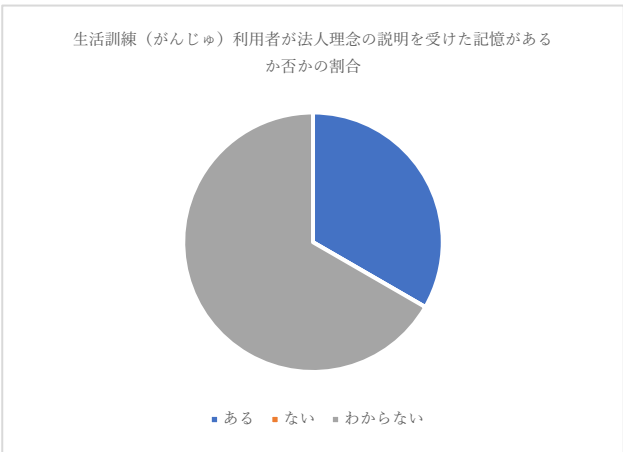
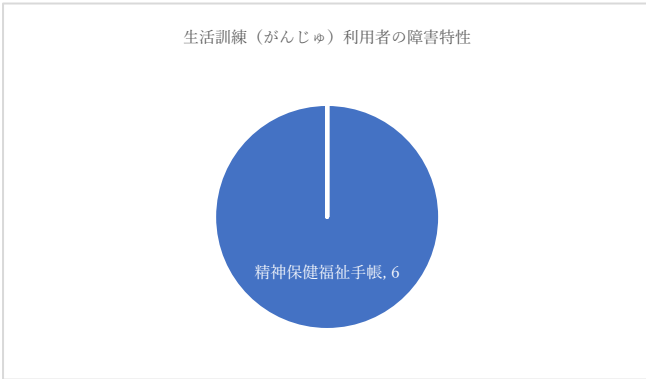
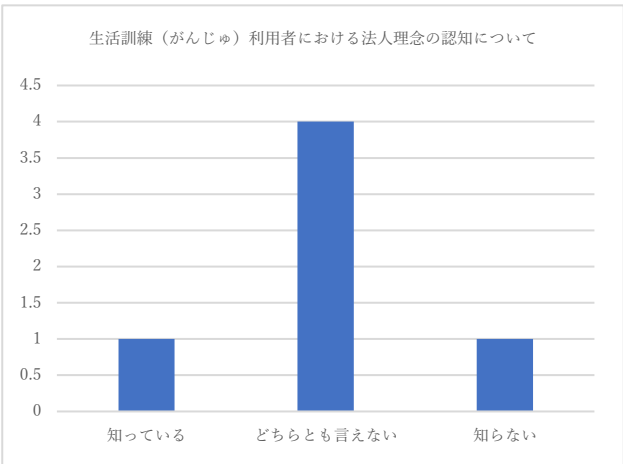


2024 年度（令和 6 年度）利用者満足度調査 集計結果 報告書（2025 年調査実施）
多機能型就労支援事業所 がんじゅ 自立訓練（生活訓練）編

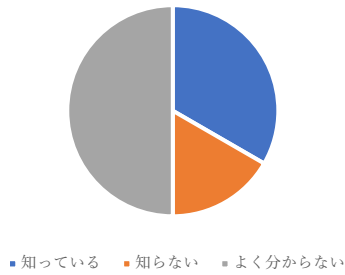
【利用者層の調査について】



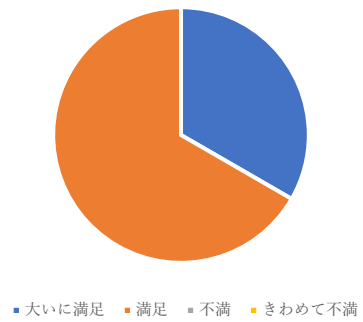
【法人理念について】



生活訓練（がんじゅ）利用者の理念揭示について認識について

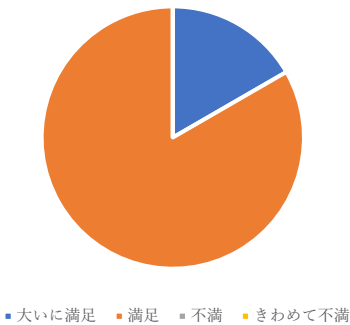


生活訓練（がんじゅ）における気軽に話せるかについて

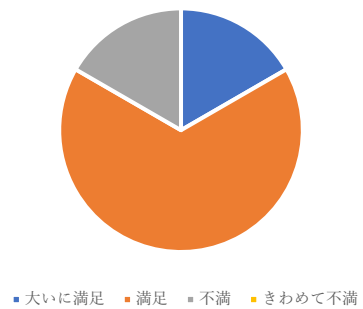


【利用者本意のサービスについて】

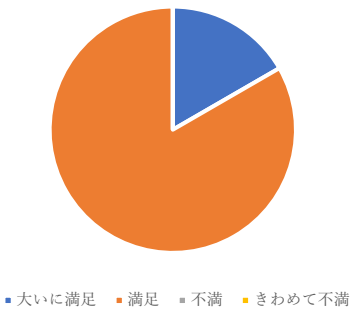
生活訓練（がんじゅ）における職員の親切の実感について



生活訓練（がんじゅ）に対応してくるかについて

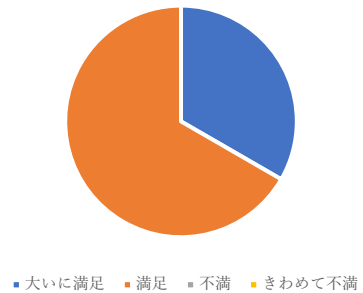


生活訓練（がんじゅ）における職員の守秘義務が守られているか

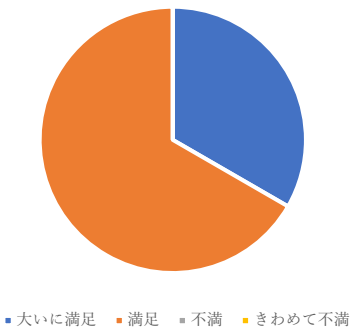


【個別支援計画について】

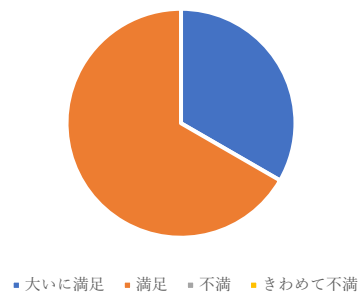
個別支援計画の作成にあたってよく話を聞いてくれるか



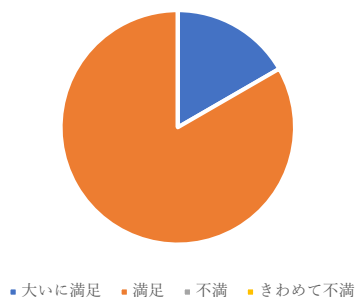
生活訓練（がんじゅ）における話を聞いてくれるかについて



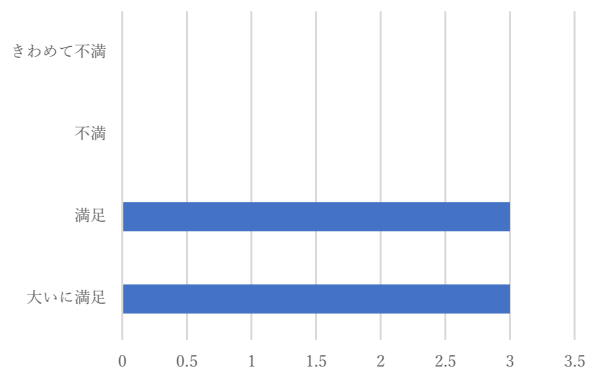
個別支援計画はわかりやすく説明されているか



個別支援計画にはニーズが反映されているか

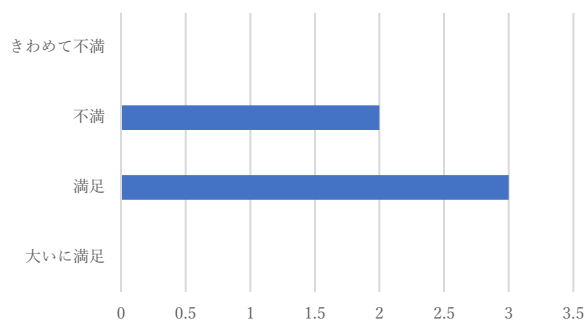


工賃の支払いの仕組みは説明されているか

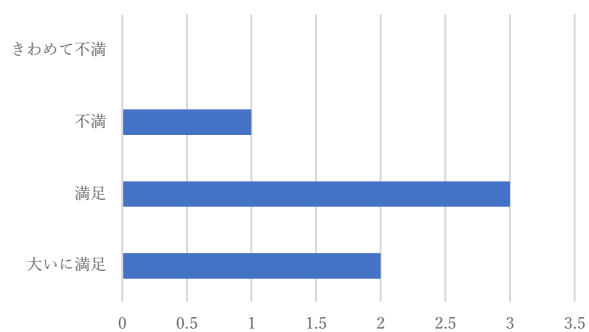


【サービス内容について】

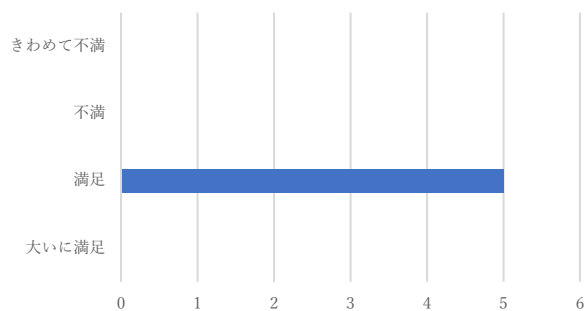
工賃の金額に満足しているか



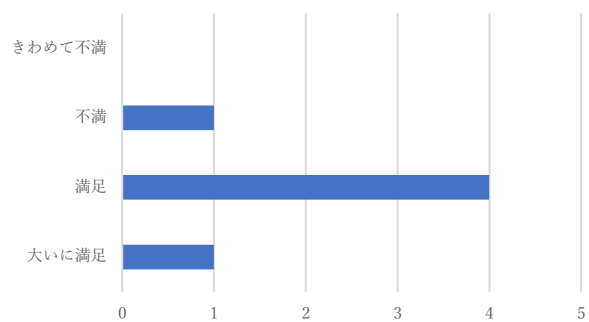
食事提供に満足しているか



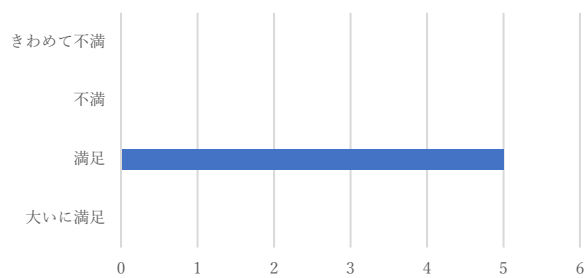
やりたい作業をしているか



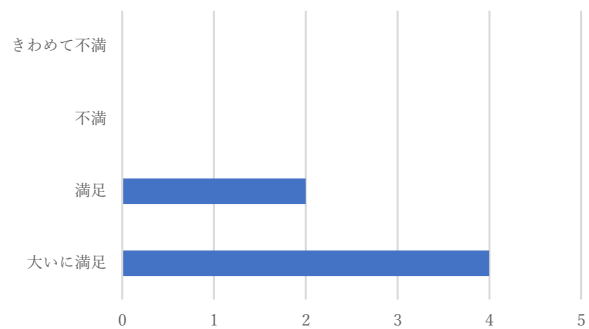
トイレは清潔で使いやすいか



仕事は楽しいか



日頃から、あなたの体調を気にかけてくれるか



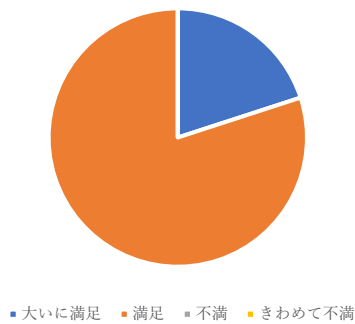
【自立訓練（生活訓練）について】

（あなたが思う「自立した生活」とはどのようなものですか？）

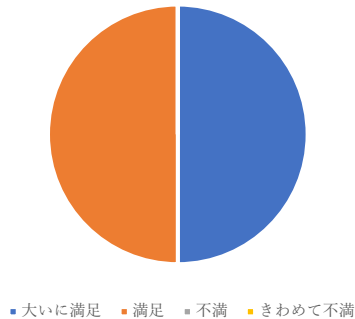
- ・自分の力で生活すること
- ・日常生活がおくれていること
- ・人に頼ることなく生活できること
- ・知らない
- ・人に頼らず生活すること

※主訴が重複するものも記載しています。

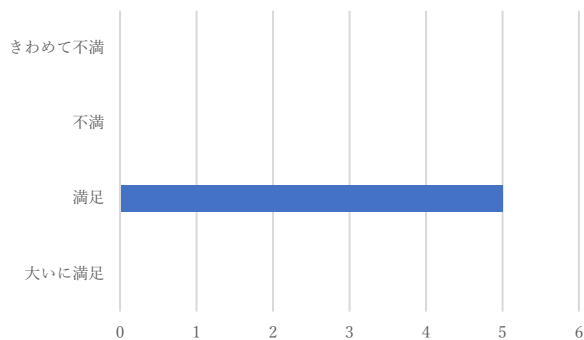
自立に向けたプログラムにまんぞくしているか



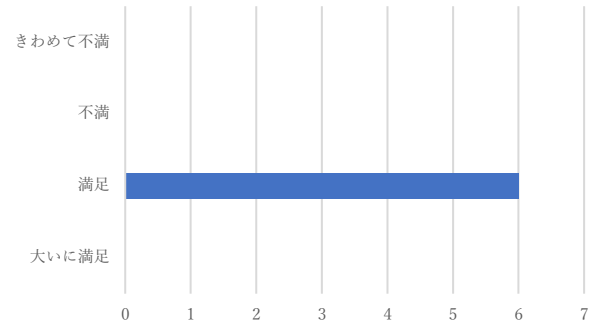
生活相談や自立に向けた希望に対して話をきいてくれるか



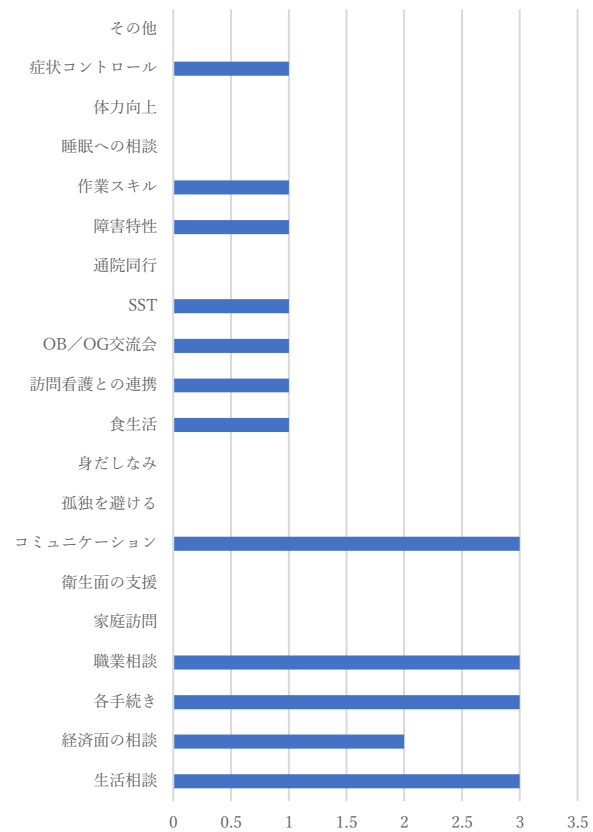
カリキュラムは自立につながると思うか



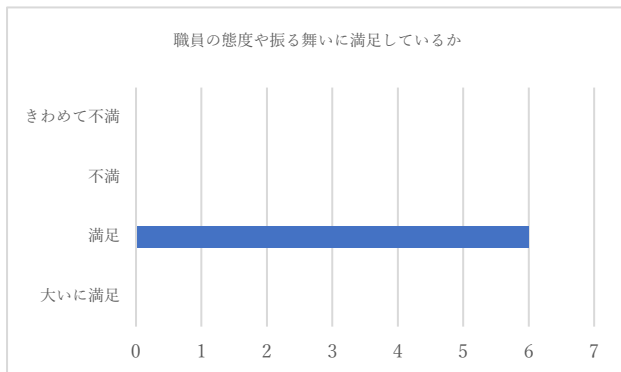
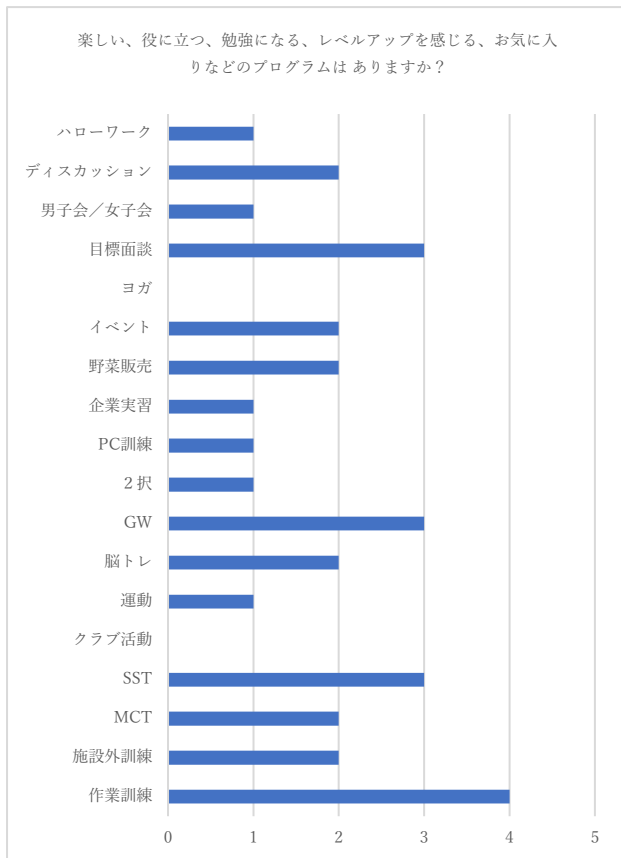
生活訓練以外のサービスについて説明されているか



自立にむけてあなたが望む項目は？



【その他】



(事業所への要望や提供してほしいサービスなど自由回答)

・会社見学を取り入れてほしい

※主訴が重複するものも記載しています。

【まとめ】

利用者層の大半が精神障害者保健福祉手帳を所持するものが利用されている。

法人理念はさらなる周知を要する状況が見て取れる。利用者本意、個別支援計画、サービス内容などに関しては、「満足」と回答するものが大半であるものの、「大いに満足」していただける工夫は検討していく必要がある。また、いくつかの項目には「不満」を示す回答もあることは中止すべきと考える。「不満」を感じる項目の改善を計画する必要がある。

利用者層も背景に、「コミュニケーション・スキル」に関するプログラムが役に立つと考えている反面、気に入っているプログラムは「作業」と回答しているものが多い。ただし、SST や GW、ディスカッションなどコミュニケーション系のプログラムを特別なものと認識していることもうかがえる。

「目標面談」は効果的である様子。

また、生活訓練に所属している方のニーズに対しても、職業相談は生活相談と同様に高い値を示し、「仕事」への関心が伺える。